

# 新規採用教員を対象とした 学内システムの周知について

リンゴの木プロジェクト グループB

メンバー: 総務企画部 安田  
学務部 小林  
研究・学術情報部 黒坂

**YNU** 横浜国立大学  
YOKOHAMA National University

[www.ynu.ac.jp](http://www.ynu.ac.jp)

May 31, 2019

# 本活動の背景

## 教員の負担軽減につながる活動

を目的としてテーマを模索

しかし、一口に負担軽減と言っても様々な活動が考えられる。

各業務の担当窓口一覧の作成

旅費等の経費申請様式の簡略化

外国人留学生に対する学内支援制度の充実、情報提供

科研費、寄附金等の研究資金獲得に関する学内ノウハウの提供

教職員向けのお知らせを行うシステムの一本化



教員が本当に必要としている支援、活動とは？

# 本活動の背景

昨年度リンゴの木プロジェクト グループAで行われたアンケートを再分析し、教員が最も必要と感じていることは何かを検討

結果

- ・学内の情報をまとめてほしい
- ・各システムで何ができるかわからない

**学内システムの周知資料作成**  
(特にそのような情報を必要としていると考えられる  
新規採用教員を対象に作成)

# 実際の活動

- 1 昨年度リンゴの木プロジェクト実施のアンケートを分析、整理、集計
- 2 1をふまえ現行の学内システム、サービスを調査、一覧を作成
- 3 2の一覧を用い教員にヒアリングを行い、重要度の高い情報を選別
- 4 1～3から、周知資料(パンフレット)の原案を作成
- 5 最終確認として、昨年度の新規採用教員への意見照会システム担当部署へ仕様確認
- 6 配布

# 実際の活動

## 1 昨年度リンゴの木プロジェクト実施アンケートの分析、整理、集計

在職年数ごとの傾向、具体的な教員の要望の集計等を行い、周知資料に掲載する情報を検討

職責	研究	その他業務	研究	その他業務	その他業務	その他業務
F15-45-23	70	70	70	70	70	20名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-46-26	30	30	40	30	40	20名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-47-05	60	20	20	40	50	10名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-47-20	20	60	20	20	60	20名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-48-04	40	40	20	50	40	5名程度が所属する部署の事務に関与させる。
F15-51-15	40	70	50	40	40	20名程度向け情報から調べる。多量度が作成
F15-52-19	20	20	50	30	50	20名程度のホームページから調べる。教職員向け
F15-52-21	30	40	30	40	50	10名程度の教員や研究室の秘書に相談する。
F15-52-30	20	50	30	30	70	5名程度が所属する部署の事務に関与させる。
F15-52-38	40	20	40	40	40	20名程度のホームページから調べる。自分が所属
F15-53-29	30	40	30	30	60	10名程度が所属する部署の事務に関与させる。
F15-54-49	5	50	70	5	100	5名程度向け情報から調べる。知り合いの教員
F15-55-47	20	5	70	40	40	20名程度が所属する部署の事務に関与させる。
F15-70-42	40	20	40	30	50	20名程度のホームページから調べる。自分が所属
F15-71-45	70	20	70	5	100	20名程度のホームページから調べる。教職員向け
F15-71-57	40	30	30	41	41	5名程度向け情報から調べる。自分が所属する
F15-74-42	20%	60%	20%	20%	60%	20% 教職員向け情報から調べる。多量度が作成
F15-75-14	20	60	70	50	50	教職員向け情報から調べる。自分が所属する
F15-72-29	30	40	30	20	60	20名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-74-56	20	40	40	20	50	30名程度が作成するウェブサイトにマニュアル
F15-78-46	30	60	70	70	60	10名程度向け情報から調べる。多量度が作成
F17-70-29	70	70	70	70	60	5名程度が所属する部署の事務に関与させる。
F17-74-25	30	30	30	40	50	10名程度のホームページから調べる。教職員向け
F17-80-18	20	70	70	40	50	10名程度のホームページから調べる。多量度が作成
F18-71-28	20%	60%	20%	20%	70%	10% 大学のホームページから調べる。多量度が作成
F18-76-33	40	30	30	30	50	20名程度が作成するウェブサイトにマニュアル



	【教員活動】 授業や成績評 価、学生指導等 の手続	【人事関連】 休職、給与、勤 怠記録等の履 歴等の手続	【研究活動】 研究費の執行、 競争的資金の 応募情報、知的 財産等の手続	【大学総務部】 各部署の担当 業務、教職員の 連絡先等	その他
教員	1	2	4	3	2
学生	2	5	6	6	1
工学	12	11	14	12	0
理学	3	7	7	5	0
経済	2	4	3	4	1
センター	0	2	1	1	0
合計	21	31	35	32	4

	【教員活動】 授業や成績評 価、学生指導等 の手続	【人事関連】 休職、給与、勤 怠記録等の履 歴等の手続	【研究活動】 研究費の執行、 競争的資金の 応募情報、知的 財産等の手続	【大学総務部】 各部署の担当 業務、教職員の 連絡先等	その他
1年以下	3	6	5	2	1
1~5年	10	10	14	14	1
6~10年	6	9	9	12	0
11年以上	2	6	9	4	2
合計	21	31	35	32	4

# 実際の活動

## 2 現行の学内システム、サービスを調査、一覧の作成

集計結果で教員から言及のあったシステムを含め、学内に存在する教員向けのシステム、サービスを調査し、一覧を作成

学内システム/サービス一覧表

No.	名称	担当部署	用途
1	財務会計システム	経理企画課	物品購入、放費申請等の会計処理
2	学務情報システム	教育企画課	担当科目の履修者閲覧、成績登録等
3	授業支援システム	情報基盤センター	担当科目の出席管理、資料配布、レポート提出等
4	学術情報リポジトリ	図書館情報課	教育研究活動において生産された学術情報を収集し、電子的な形で蓄積・保存し、インターネット上に無料で公開するサービス。
5	図書館OPAC www検索サービス	図書館情報課	横浜国立大学蔵書の検索
6	規則集	総務企画課	大学の規則を公開しており、体系別、規則名別、分野別で検索できるサービス。
7	研究者総覧	研究推進課	現時点で本学に在職する役員、専任の教授、准教授、講師、助教、研究教員、特別研究教員、助手及び連携講座教員並びに一部の技術職員・教務職員の情報を閲覧することができる。
8	YNU WiFi	情報基盤センター	学内にて無料でWiFiを利用できるサービス
9	教職員専用無線LAN	情報基盤センター	学内にて無料でWiFiを利用できるサービス 教職員向けのため比較的遅くはない
10	eduroam	情報基盤センター	大学等教育研究機関で使用できる無線LAN 他機関への来訪時も学内と同様に使用可能
11	学術認証フェデレーションサービス	情報基盤センター	参加している出版社の電子ジャーナル・電子ブック・オンラインデータベースを、学外から直接、利用することが可能
12	Matrix認証接続サービス	情報基盤センター	学外からでも学内専用ページにアクセスすることができるサービス
13	パスワード変更システム	情報基盤センター	学内または学外からYNUログインIDのパスワードを変更することができる。
14	学修コンテンツ共有システム	情報基盤センター	学内の特定の講義室で行った講義を収録して、動画編集、配信するシステム。
15	ウェブアンケートサービス	情報基盤センター	ウェブ上でアンケートの作成、配布、回収、分析まで行うことができるサービス。
16	ウェブホスティングサービス	情報基盤センター	情報基盤センターが管理運用するウェブサーバを利用して、利用者が自身のホームページを公開できるサービス。
17	Microsoft Officeの配布	情報基盤センター	在学生及び常勤教職員が所有するPCに最新版のMicrosoft Officeを無償でインストールし、利用することができる。
18	ウィルスバスターの学内配布	情報基盤センター	学内に設置されているPCあるいは、教職員・学生が学内に持ち込むPCに、ウィルスバスターを無償でインストールできる。
19	Adobe製品の配布	情報基盤センター	教職員が本学の経費で購入したPCにAdobe製品(全24ソフトウェア)を自由にダウンロードすることができる。
20	office365 (OneDrive)	情報基盤センター	office365の機能として使用できるオンラインストレージサービス

財務会計システム

学務情報システム

授業支援システム

学術情報リポジトリ

# 実際の活動

## 3 教員にヒアリングを行い、重要度の高い情報を選別

使用頻度の高いシステム、採用されてすぐに必要となる情報は何かを選別するため、2で作成した一覧を使用して教員にヒアリング

学内システム/サービス一覧表

No.	名称	担当部署	用途
1	財務会計システム	経理企画課	・物品購入、旅費申請等の会計処理
2	学務情報システム	教育企画課	・担当科目の履修者閲覧、成績登録等
3	授業支援システム	情報基盤センター	・担当科目の出席管理、資料配布、レポート提出等
4	学術情報リポジトリ	図書館情報課	・教育研究活動において生成された学術情報を収集し、電子的な形で蓄積・保存し、インターネット上に無料にて公開するサービス。
5	図書館OPAC www検索サービス	図書館情報課	・横浜国立大学蔵書の検索
6	規則集	総務企画課	・大学の規則を公開しており、体系別、規則名別、分野別で検索できるサービス
7	研究者総覧	研究推進課	・現時点で本学に在職する役員、専任の教授、准教授、講師、助教、研究教員、特別研究教員、助手及び連携講座教員並びに一部の技術職員・教務職員の情報を閲覧することができる。
8	YNU WiFi	情報基盤センター	・学内にて無料でWiFiを利用できるサービス
9	教職員専用無線LAN	情報基盤センター	・学内にて無料でWiFiを利用できるサービス ・教職員向けのため比較的遅延しづらい
10	eduroam	情報基盤センター	・大学等教育研究機関で使用できる無線LAN ・他機関への来訪時も学内と同様に使用可能
11	学術認証フェデレーションサービス	情報基盤センター	・参加している出版社の電子ジャーナル・電子ブック・オンラインデータベースを、学外から直接、利用することができる
12	Matrix認証接続サービス	情報基盤センター	・学外からでも学内専用ページにアクセスすることができるサービス
13	パスワード変更システム	情報基盤センター	・学内または学外からYNUログインIDのパスワードを変更することができる。
14	学修コンテンツ共有システム	情報基盤センター	・学内の特定の講義室で行った講義を収録して、動画編集、配信するシステム。
15	ウェブアンケートサービス	情報基盤センター	・ウェブ上でアンケートの作成、配布、回収、分析まで行うことができるサービス。
16	ウェブホスティングサービス	情報基盤センター	・情報基盤センターが管理運用するウェブサーバを利用し、利用者が自身のホームページを公開できるサービス。
17	Microsoft Officeの配布	情報基盤センター	・在学生及び常勤教職員が所有するPCに最新版のMicrosoft Officeを無償でインストールし、利用することができる。
18	ウィルスバスターの学内配布	情報基盤センター	・学内に設置されているPCあるいは、教職員・学生が学内に持ち込むPCに、ウィルスバスターを無償でインストールできる。
19	Adobe製品の配布	情報基盤センター	・教職員が本学の経費で購入したPCにAdobe製品(全24ソフトウェア)を自由にダウンロードすることができる。
20	office365 (OneDrive)	情報基盤センター	・office365の機能として使用できるオンラインストレージサービス

4月～5月では  
△△が重要

〇〇はよく使う

□□は使用頻度が低い

# 実際の活動

## 4 1～3から、周知資料(パンフレット)の原案を作成

**YNU ログインIDとYNU メールアカウント**

横浜国立大学には、情報システムを利用するIDとしてYNU ログインIDとYNU メールアカウントが存在します。システムによって使用するものが異なるので、混同しないように注意してください。

この資料に記載しているシステムは全て YNU ログインIDを利用します。YNU メールアカウントはメール使用時やOffice365 使用時に利用します。

**YNU ログインID**  
ID発行ルール 名字・名前イニシャルランダム英字3つ  
横田太郎 → yokokoku.t-abc

**YNU メールアカウント**  
ID発行ルール 名字・名前-ランダム英字2つ@ynu.ac.jp  
横田太郎 → yokokoku-taro-y2@ynu.ac.jp

**大学内のWi-Fi**

横浜国立大学には、eduroam 以外にも学内限定でYNU Wi-FiとYNU-STAFF-ONLYというWi-Fiがあります。この2つのWi-Fiであれば、Matrix 認証なしで学内環境にアクセスできるので、学内で Wi-Fi を使う場合はどちらかを使用することをすすめします。

ログインには YNU ログインID とパスワードを使用します。(eduroam とは異なるので注意)

どちらも機能面の違いはありませんが、YNU-STAFF-ONLY は教職員に利用者が限定されるため、学生の利用が多いYNU Wi-Fiと比較して使いやすくなっています。

**新規採用教員 システム活用のすすめ**

名称	URL
1	eduroam (公開資料のため、URL 省略)
2	Microsoft Office の配布
2	Adobe 製品の配布
3	ウイルスバスターの学内配布
4	学務情報システム
5	授業支援システム
6	財務会計システム (学内限定)
7	図書館 OPAC www 検索サービス
8	図書館 HP
9	教育研究活動データベース
※	Matrix 認証接続サービス

**業務全体のこと**

- 出張先でも **Wi-Fi** を使いたい!
- ソフトウェア** を無料で使いたい!
- PC等の **セキュリティ** を強化したい!

**各種システムのこと**

- 物品の購入や旅費申請** を行いたい!
- 履修者確認や成績登録** を行いたい!
- レポートをWEBで回収** したい!
- 図書館にある **文献** を検索したい!
- 電子ジャーナルを無料** で利用したい!
- 学外に **研究実績** を公開したい!

平成30年度リンゴの木プロジェクト作成

### 特徴

デスク周りに気軽に置いておけるように、A4両面印刷したものを内三つ折りにした配布を想定

教員のやりたいことからシステムを逆引きできるような構成

システム利用の参考となるコラムも掲載



# 実際の活動

## 5 昨年度の新規採用教員への意見照会

人事・労務課にご協力いただき、上記教員へパンフレット案をメール送付、意見・改善点等を照会

「まさにこのようなものがあつたら良かった」

「新任教員への説明時にこのようなものが欲しかった」

## 5 システム担当部署へ仕様確認

担当係に表記の間違い、来年度の仕様変更がないか等を確認



**今年度新規採用教員研修で  
新規採用教員に向けて配布**

# まとめ

- ・教員の負担軽減につながる活動として、学内システムの周知資料の作成に取り組んだ。
- ・アンケート分析、教員ヒアリング等を元に新規採用教員向けの学内システム紹介パンフレットを作成・配布した。
- ・新規採用教員、事務担当者からおおむね好意的な評価を得た。